大分県職員の業務紹介（林業職）

大分県 農林水産部 林務管理課

大分県の林業

① スギ・ヒノキなどの人工林の蓄積が多く
林業・木材産業が盛んな**林業先進県**
② **乾椎茸**生産量は日本一（全国の約４割）

規模が大きいため、大きな仕事ができる！

森林面積 ４５ 万ｈａ(森林率７１％)

引用元：大分の森林･林業、木材産業の現況（令和3年度版）

全国５位

林業産出額 ２２７ 億円

引用元：農林水産省HP「令和３年林業算出額」(2024.2.15参照)

全国３位

木材産出額 １７１ 億円

引用元：農林水産省HP「令和３年林業算出額」(2024.2.15参照)

全国１位

乾椎茸生産量７６９トン

引用元：農林水産省統計部「特用林産物統計調査」

造林事業の検査におけるドローンの活用

活発な素材生産

森林環境教育も盛ん！

スギ無垢乾燥材の利用による木造建築の推進（昭和電工武道スポーツセンター）

乾しいたけ最高級品

新ブランド「うまみだけ」

林業一般（振興局）

職員紹介

林業振興に向けた各種施策の執行や許認可業務を行います。
管内の林業関係者や県庁と連携して、林政課題の解決を目指します。

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏名：肥髙　桃花

所属：西部振興局
農山村振興部　森林管理班

職名：　技　師

採用年：Ｒ５（２年目）

ひとこと

私は、林業専門学科がある学校で学んだことを活かしたいと思い林業職に就職しました。学校で学んだ専門知識も必要ですが、実際に業務をこなすなかで学ぶことが多いです。

これからも様々な業務に携わることで日々勉強していく必要はありますが、楽しみながら働けるといいなと思います。

林業の仕事をしてみたい人へ

林業職は、林務関係から森林土木と業務内容が多岐にわたっています。様々な業務を経験して仕事の中に楽しさややりがいを見つけましょう！大分県で一緒に働けることを楽しみにしています！

椎茸ほだ場の現地

ある１日のスケジュール

8:30　登庁、メールチェック
9:00　保安林関係の書類処理
12:00　昼休み
13:00　狩猟免許試験の準備
16:00　メールチェック
17:15　明日の予定を確認して退庁

現在の仕事内容は？

主に、狩猟関係や鳥獣保護を担当しています。業務内容は、狩猟免許試験の開催や一般の方からの連絡があった鳥獣の保護等です。

その他にも、保安林業務やみどりの少年団育成に関する業務も担当しており、みどりの少年団に関する業務では、植樹祭等で実際に子どもたちとかかわる機会もあります。

仕事のやりがいや苦労は？

林業の専攻科に通ったとはいえ業務ではわからないことの方が多く、周りの方々に質問したり実際に現地に行ってみたりして日々勉強をしながら働いています。

2年目職員となり、昨年度学んだことを生かしながらの業務は自分の成長を確認することができ、仕事のやりがいにつながっています。

林業普及（森林・木材）

普及職は生産現場に一番近い県職員です。森林・木材関係者と連携して、技術指導や林業振興に関する業務を行います。

職員紹介

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏　名：	登川　大地
所　属：	南部振興局 農山漁村振興部 林業・木材・椎茸班
職　名：	技　師
採用年：	Ｈ２９（８年目）

ひとこと

短大から4年生大学へ3年次編入し、森林や樹木について学びました。「学校で学んだ知識を活かし、地元大分県に貢献できる仕事がしたい！」という思いがあり、大分県の林業職を志望しました。

昨日の自分よりも、今日の自分がちょっとだけ林業に詳しい人間であればいいなと思いながら日々仕事をしています。

林業の仕事をしてみたい人へ

森林を守り育てるため大分県に心臓を捧げると誓って早7年目。林業は分野が広く、7年目でも新しい分野の仕事に挑戦することができています。

皆さんも一緒に大分県で林業職員ライフを始めましょう、イチから――いや、ゼロから！

最後に、これは持論ですが、林業ほど面白い分野はありません。

※旋回半径の2倍以上離れた場所でヘルメットを外し撮影しています。

コンテナ苗生産指導

ある１日のスケジュール

8:30 登庁、メールチェック
10:00 苗木生産者への普及指導
12:00 昼食（美味しいご飯屋さん）
13:00 伐採業者への普及指導
16:00 報告書の作成、メールチェック
17:15 明日の仕事内容等確認後退庁

現在の仕事内容は？

林業普及指導員として、南部地域の林業・木材産業の振興に関する業務を担当しています。内容は様々あるのですが、県の重点施策でもある特定苗木生産と大径材利用について特に力を入れています。

仕事のやりがいや苦労は？

現在まで、治山・林道工事の監督員、苗木生産に関する業務、林業普及指導員と、様々な分野の仕事に携わってきました。一言で「林業」といっても、その内容は多岐にわたり、全く違う仕事をすることもあります。異動等により担当業務が変わってしまうのは大変ではありますが、それがまた面白いところでもあります。

携わった方々から「ありがとう」と感謝された時は、非常にやりがいを感じます。

林業普及（特用林産）

普及職は生産現場に一番近い県職員です。しいたけ生産者と連携して、栽培指導やしいたけ振興に関する業務を行います。

職員紹介

林業の仕事をしてみたい人へ

行政の林業職は普及業務や森林土木、鳥獣害対策や緑化等、様々な方面から林業に携わることができるのが特徴です。
現場に出ることも多く、大分の自然を直に感じながら仕事ができることは林業職員の魅力の一つだと思います。

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏名：佐藤　匠
所属：豊肥振興局
　　農山村振興部
　　林業・木材・椎茸班
職名：　技　師
採用年：H30（７年目）

ひとこと

学生のときは林学系の学科だったものの、専攻は生態学や分類学でした。自然に携わる仕事がしたいと思い、地元である大分県の林業職を受験しました。
林業に関しては日々勉強中ですが、業務内容が広いので学生時代の専攻が役立つこともあります。

小学生向けしいたけ教室

ある１日のスケジュール

8:30 登庁、メールチェック
9:00 補助事業申請書の内容確認
10:00 研修会資料作成
12:00 昼休み
13:00 椎茸生産者巡回指導
16:30 報告書等作成
17:15 明日の予定を確認して退庁

現在の仕事内容は？

特用林産（主に乾しいたけ）の普及指導員をしています。乾しいたけの生産量増加、新規就業者の確保及び定着を目的として、生産者の巡回指導や研修会の開催、補助事業の執行等を行っています。

仕事のやりがいや苦労は？

令和3年4月から普及業務を担当していますが、異動直後は特用林産の知識も乏しく苦労しました。しかし、新任普及員研修等の研修制度が充実していることに加え、先輩方から手厚くサポートがあったため、安心して新しい業務に取り組むことができたと思います。

研修会の内容や技術指導等について生産者の方に喜んでもらえたときはとてもうれしく、やりがいを感じます。

森林土木（振興局）

森林土木は、山地災害から県民の暮らしを守る「治山（ちさん）」、木材生産コスト低減に必要な路網「林道」に関する事業の計画、設計や工事監督業務を行います。

職員紹介

林業の仕事をしてみたい人へ

林業職は幅広い知識が必要ですが、上司や先輩方が優しく教えてくれますし、研修・マニュアルも充実しています。私も森林土木の分野は入庁後に勉強しました。森林・林業に関する多くの経験ができることは、林業職の魅力の１つだと思います。

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏名：小野　茜
所属：中部振興局
　　農林基盤部
　　治山林道第一班
職名：　主　任
採用年：Ｈ２８(９年目)

ひとこと

大学で学んだ知識を活かし、ふるさとに貢献したいと思い、大分県の林業職を希望しました。
現場に行くことも多く、各地で美味しいお昼ご飯を食べることも楽しみの１つです。
福利厚生も手厚く、休暇も取りやすいので、とても働きやすい環境です。

治山事業説明

治山工事の現場監督用務

ある１日のスケジュール

8:30 登庁、メールチェック
9:00 協議書類の確認
10:00 治山工事の現場監督
12:00 昼休み
13:00 治山工事の設計書作成
16:00 治山工事の図面作成
17:15 明日の予定を確認して退庁

現在の仕事内容は？

治山事業の担当をしています。荒廃地の復旧や土砂流出の防止を目的とした治山ダムなどを計画しています。また、工事に向けて設計書・図面等を作成したり、工事監督用務を行っています。個人での作業もありますが、班全員で協力して行う業務も多いです。

仕事のやりがいや苦労は？

森林土木の業務は、専門知識も多く、日々勉強が必要ですが、その分やりがいも多いです。自分が携わった治山ダムが、機能を発揮している姿をみたときは、とても嬉しかったのを覚えています。

今までにない規模の災害が増えるなか、災害に強い森林づくりに携われていることにやりがいを感じています。

林業一般（県庁）

職員紹介

林業振興に向けた各種施策の企画立案・執行を行います。
振興局や研究機関と連携して、林政課題の解決を目指します。

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏名：山下　悠世

所属：森との共生推進室
森づくり推進班

職名：　技　師

採用年：H30（７年目）

ひとこと

大学で学んだ知識を活かし、自分が生まれ育ったふるさとに貢献したいと思い、大分県の林業職を志望しました。
現場に行くことが多く、現地の住民や工事の責任者の方々とコミュニケーションを密にとっています。
福利厚生も手厚く、働きやすい環境です。

林業の仕事をしてみたい人へ

大分県の林業職は、森づくりの支援、災害防止のための治山ダム建設、生産量日本一の乾しいたけの普及など多くの分野の仕事があるので、その中から自分に合ったものを見つけ出すことが出来ると思います。
一緒に大分県で自分の
やりがいを見つけましょう！

県民の森内安友庭園現地調査にて

県営森林公園でのキャンプ

ある１日のスケジュール

8:30　出勤、メールチェック
9:00　県民の森管理事務所で協議
12:00　昼休み
13:00　森林林業教育の全国WEB会議に参加
15:30　来年度事業の計画書を作成
17:15　明日の予定を確認して退庁

現在の仕事内容は？

子ども達に森林のことを知ってもらうため森林林業教育を推進しています。
また、夏には多くの子ども達がキャンプに訪れる県営森林公園の管理・運営を行っています。

仕事のやりがいや苦労は？

企画したイベントや事業の成果物に対して、イベントの参加者や利用者からの反応をよりダイレクトに感じることが多い仕事です。そのため、良い反応を頂けたときの嬉しさはやはり格別ですね。
ニーズを的確に把握し、県民の方々に満足していただきたいという情熱を忘れないように日々精進しています。

林業研究

研究職は現場で課題となっている事例の調査・研究を行います。新品種や新技術の開発も行っています。林業研究部ときのこグループの２つの研究機関があります。

職員紹介

先輩職員からの熱いメッセージ！

氏名：加藤　小梅

所属：農林水産研究指導センター 林業研究部 森林チーム

職名：　研究員

採用年：R3（４年目）

ひとこと

大学では森林や林業を勉強し、何か大分県の自然環境に関わる仕事をしたいと思い、大分県の林業職に就職しました。

最初の配属で研究員となり、これまで研究に携わったことが無かったため不安に思うこともありましたが、現在では先輩方に助けてもらいながらしっかりと業務を進めることができています。

林業の仕事をしてみたい人へ

林業研究部は森林チームと木材チーム二つのチームでそれぞれ研究を行っています。研究内容は育種・育林、病虫害・獣害から木材資材に関わることなど多岐にわたります。大分県の林業技術の発展に興味のある方は選択されてみてはいかがでしょうか。

試験体測定中！！！

採穂作業中！！！

ある１日のスケジュール

8:30　登庁、メールチェック
9:00　スギ・ヒノキの枯死、発根に関する調査
11:00　試験区の温湿度データ回収
12:00　昼休み
13:00　試験データの整理
17:15　明日の予定を確認して退庁

現在の仕事内容は？

研究の中でも主に育種分野の担当をしています。業務内容は花粉の少ない品種を使ったスギ・ヒノキ苗の成長試験の設定＆調査、スギ花粉の着花状況調査、育種や苗木生産に係る研修の講師などを行っています。

また、林業研究部ではスギ穂を採取するための採穂台木など、試験に使用する植物を育生しています。それに伴いこれら植物の生育管理や環境整備も行っています。

仕事のやりがいや苦労は？

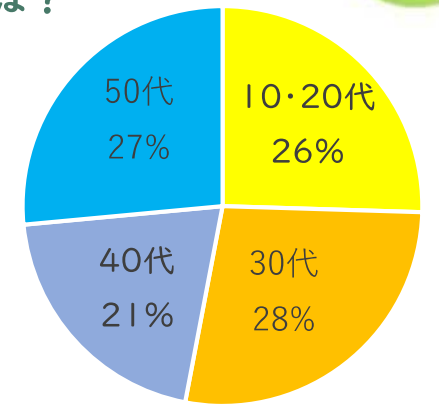
自身で試験の設定をしたり、専門的知識を習得したりすることは大変だと感じますが、その分、常に新しい知識に触れられたり、新しい技術の習得ができたりと最先端のものに触れられる機会が多いことがとても面白いと感じます。

職場情報

林業の仕事をしてみたい人へ

★大分県の林業職員は約200名です
★女性（21%）や県外出身者（39%）も多く、
　多様な人材の宝庫です
★入庁したら、様々な林業専門研修を受講できるので、技術のスキルアップができます

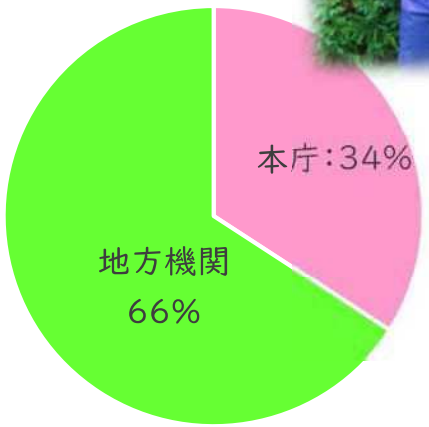
年齢構成は？



働く職場はどんな感じ？

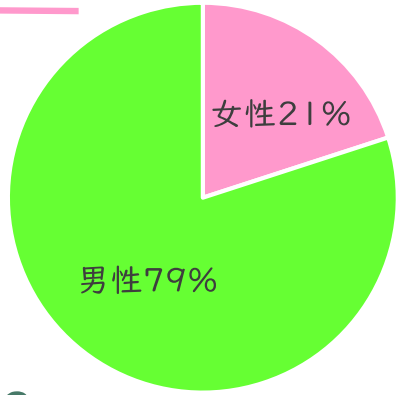
・年々、女性が増えています
・子育てをしながら、働く女性が多数
・男性も育児休暇を取得しています
・動植物やアウトドア好きが多く、
　優しい人が多いです

勤務地は？



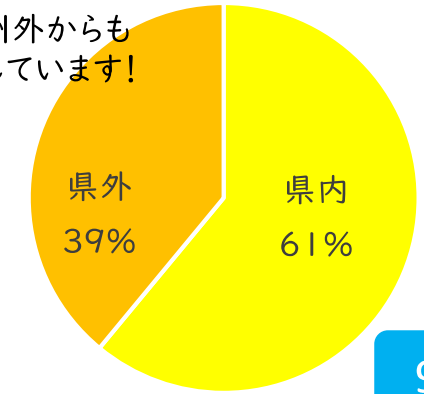
本庁（大分市）、
地方機関（大分市、佐伯市、竹田市、日田市、宇佐市、国東市、豊後大野市）

男女比は？



出身地は？

九州各県や九州外からも
大分県で活躍しています！



採用試験

令和７年度上級試験 先行実施枠について

New!!

①先行実施枠試験の方法が変わります！

・2次試験の専門試験（記述式）を廃止し、専門性確認シートによる技術面接試験を実施します！

・専門性確認シートは、「大学や職務等で培ってきた得意分野・専門分野」や「その知識や経験を活かして県職員として取り組んでみたいこと」などについて記入していただきます。

・技術面接では、専門性確認シートを使った「受験者による自己PR(3分程度)」「専門性等についての質疑応答」を実施します。

②令和７年度林業職上級試験（先行実施枠）の流れ

	申し込み	1次試験	1次合格発表	2次試験		2次合格発表
日程	3月1日(土) ～18日(火)	4月1日(火) ～10日(木)	4月18日(金)	4月18日(金) ～27日(日)	5月中旬～下旬	6月上旬
	採用予定者数	1次試験		2次試験		
試験概要	11名	基礎能力試験：テストセンター方式によるSCOA-A（120問・80点）		適性検査：職務の遂行に必要な適応性についての検査（WEB受検）	①技術面接：自己PR 3分程度、専門性についての面接 20分程度。(120点) ②個別面接：人物についての面接 35分程度×2回。(300点)	

採用試験

令和７年度採用試験実施予定

（大分県職員採用ポータルより）

①採用試験日程

	申し込み	１次試験	１次合格発表	２次試験	２次合格発表	採用予定者数
上級試験 (先行実施枠)	3月1日(土) ～18日(火)	4月1日(火) ～10日(木)	4月18日(金)	適性：4月18日(金)～27日(日) 面接：5月中旬～下旬	6月上旬	11名
上級試験	4月28日(月) ～5月16日(金)	6月15日(日) (大分・関東)	受験案内で公表	７月上旬以降	受験案内で公表	4名
初級試験	8月4日(月) ～8月22日(金)	9月28日(日) (大分)	受験案内で公表	10月中旬以降	受験案内で公表	2名
社会人経験者	7月22日(火) ～8月18日(月)	9月1日(月) ～23日(火)	受験案内で公表	10月中旬以降	受験案内で公表	1名

②採用試験の内容

	１次試験		２次試験		専門試験出題分野
上級試験 (先行実施枠)	基礎能力試験（SCOA-A） （80点）		適性試験	技術面接(120点) 個別面接(300点)	なし
上級試験	教養試験 （80点）	専門試験 （120点）	適性試験	専門記述(100点) 個別面接(300点)	※R6参考 森林政策、森林経営学、造林学、林業工学、林産一般、砂防工学
初級試験	教養試験 （80点）	専門試験 （120点）	適性試験	作文試験(50点) 個別面接(250点)	※R6参考 森林経営、森林科学、測量、林産物利用
社会人経験者	基礎能力試験（SCOA-A） （配点未定）		適性試験	面接試験（配点未定）	なし

(注)専門試験出題分野の林産一般、砂防工学は２次試験には該当しない

採用試験

令和3年度～令和6年度の採用試験実施状況

（単位：人）

	R3			R4			R5			R6		
	募集	1次受験者	最終合格	募集	1次受験者	最終合格	募集	1次受験者	最終合格	募集	1次受験者	最終合格
上級（先行枠）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	10	13	7
上級（通常枠）	6	8	4	2	7	2	7	7	2	9	2	0
初級	1	4	2	1	4	1	2	3	2	3	0	0
その他　※	1	1	2	－	－	－	3	7	4	10	1	0
合計	8	13	8	3	11	3	12	17	8	32	16	7

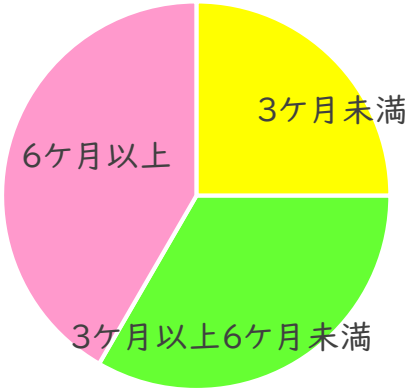
※その他：R3 社会人経験枠、R5 上級追加募集、R6 上級追加募集、行政経験枠

大分県林業職採用試験の過去4年間の平均倍率は約２.4倍です。
学生時代に林業以外を専攻した人も、林業職員として活躍しています。

役立情報①

若手職員が採用試験に向けて行ったことを紹介します。

採用試験の勉強期間は？



林業の仕事をしてみたい人へ

若手の職員に尋ねたところ、試験に向け特に、森林・林業白書、森林・林業実務必携、過去問題に取組んでいました。
また、毎年夏にインターンシップを行っており、現地での職場体験や若手職員との意見交換もありますので、ぜひご参加ください！

試験に向けてどんな勉強をしましたか？

・森林・林業白書を読んだ。
・森林・林業実務必携を読んだ。
・国家公務員試験の過去問を取り寄せて解いた。
（林業職や環境職の林業分野）
（林業以外の専攻の職員は全員行っていました）
・高校や大学に残されている過去問を解いた。
・林野庁のホームページに掲載されている、林業普及指導員試験の過去問題を解いた。
・林業関係の最近のニュースを確認した。
・県のHPより「次世代の大分森林（もり）づくりビジョン」を読んだ。
→R6.9月に大分県農林水産業振興計画**「おおいた農林水産業元気づくりビジョン2024」**が策定されましたので、そちらをご覧ください。
・林業技術ハンドブック、林政ニュースを読んだ。
・文部科学省著作「森林経営」「森林科学」「林産物利用」の教科書を基に授業で学んだ。（初級採用職員）

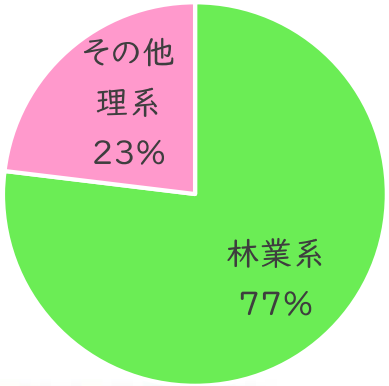
その他いろいろ

・インターンシップに参加した。
・高校や大学の卒業生である林業職員から情報収集をした。

役立情報②

採用前の専攻は？

近年5ケ年の上級試験採用者



林業の仕事をしてみたい人へ

林業系以外専攻の出身者も大歓迎です！
年々増加しており、皆さん活躍しています。
文学部から受験し採用され、その後様々な資格も取得し、現在は林業技術を広域に普及している職員もいます。

林業系以外の学部出身で採用された職員に、いろいろと聞いてみました。

～①きっかけ　②勉強方法　③メッセージ～

○理学部卒業（R3採用）

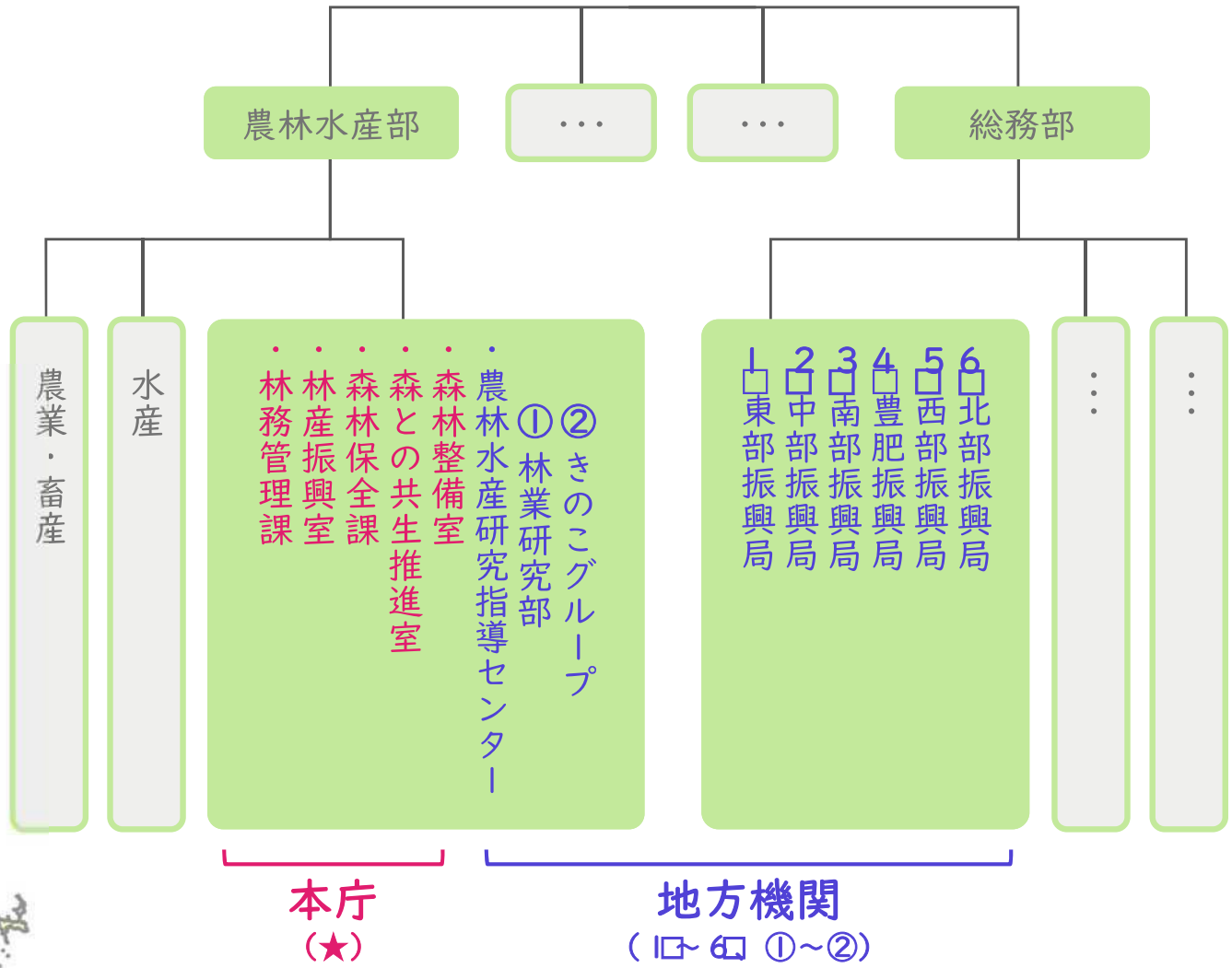
①大学で災害や防災について学びました。近年大雨による土砂災害が多く、林業職の治山事業に携わり、地元である大分県の防災や復旧に貢献したいと思い林業職を受験しました。
②林業白書を読み、国家公務員試験の過去５年間分の試験問題を解きました。問題を解くだけでなく、分からない単語を調べることに力を入れました。
③大学で学んだことは筆記試験にまったく役に立ちませんでしたが、３ヶ月間みっちり対策すれば大丈夫です。今現在の業務もなんとかなっているので、専門を学んでおらず不安が大きいかと思いますが、林業職に興味がある方はぜひ挑戦してみてください。

○環境科学部卒業（R3採用）

①小学生の頃から動物が好きで、大学で動物生態を研究するうちに鳥獣対策を行う仕事に就きたいと思い林業職を受験しました。
②森林・林業白書、森林・林業実務必携、林業技術ハンドブックを用いて、国家公務員一般　林業区分の過去問を6年分解きました。国家一般試験の問題は40問5択式で出題されるので、6年分×40問×5択＝1200の文章の添削を上記の参考書を用いて行いました。上記の参考書３冊に問題の6～7割の解説が載っていますが、残りの分は大学の図書館にある参考書を用いました。
(砂防工学　森林水文学　木材工学　樹木図鑑など)はじめは１年分を添削し終わるのに2～3ヶ月かかりましたが、同じ傾向の問題が毎年出題されるので半年ほどで6年分の添削が終了しました。
記述式問題は問題を公開している都道府県がいくつかあるのでそれらを解いて対策しました。
③林業は鳥獣対策や森林整備といった環境的な業務もあれば治山や測量といった工学的なこと、法律や経営学を用いた文系的な業務などあまり知られていないだけで職務内容がかなり幅広いです。
どのような学部であっても皆さんの専攻を活かせる機会が多くありますので森林に興味をお持ちなら、ぜひ大分県の林業職をご検討ください。

組織紹介

林業職員が主に配属される
組織はコチラ！



大分市から最長でも80分で通勤可能

職場紹介 林務管理課

航空写真（３Ｄ）

森林GIS

普及員による研修会

林　道（玖珠町）

林業専用道（竹田市）

高性能林業機械の導入

担い手の確保・育成

森林・林業企画班

森林・林業分野のなんでも屋さん

森林計画、森林資源情報の管理、林業のとりまとめ

- 森林ＧＩＳや森林の資源情報の管理（閲覧・交付）を行っています。
- 森林を後世に残すために、森林計画制度を守ってもらうよう指導・助言をしています。
- 森林認証や森林吸収源対策並びに次世代の大分森林づくりビジョンの推進に取り組んでいます。
- 県林政のとりまとめも担っています。

林業普及指導班

現場と県庁のパイプ役

林業普及指導（林業・木材・椎茸）、森林環境譲与税、職員研修

- 林業・木材・椎茸分野の新しい技術や研究成果を普及するため、技術指導や研修会を行っています。
- 森林環境譲与税が大切に使われるよう、市町村等と調整を行っています。
- 県職員や市町村職員等を対象とした林業技術専門研修の実施や、リクルート、インターンの受入を行っています。

林道班

林業の大動脈としての林道を作る

森林の管理や木材搬出の基盤となる林道等の整備

- 木材搬出の効率化を図るため、基幹となる林道の整備に取り組んでいます。
- 森林の管理や木材生産コスト低減のため、きめ細やかな林内路網（林業専用道等）の整備に取り組んでいます。
- 路網を自動で設計することができるソフトの導入・普及を進めています。

林業経営支援班

働きやすく儲かる林業へチャレンジ

林業経営や就労環境の改善を支援

- ガイダンスや林業研修など新規就業者の確保と担い手の育成をしています。
- 高性能林業機械の導入支援など儲かる林業のしくみづくりを進めています。
- 休憩施設の整備や安全装備の導入支援など就労環境の改善と労働災害の防止に取り組んでいます。
- 経営指導など森林組合や民間事業体の育成にも取り組んでいます。

職場紹介

林産振興室

海外販路開拓の支援 ←

→ 大型製材工場等の
施設整備の支援

スギ無垢乾燥材の利用による木造建築の推進
（昭和電工武道スポーツセンター）

品評会団体優勝の知事報告

バックホウを使った原木供給

乾しいたけ新ブランド
「うまみだけ」

生産施設整備が進む
菌床生しいたけ

木材振興流通対策班

建築物などを含めた木材利用の推進

木材（丸太・製材品）の利用推進による木材産業（原木市場、製材所、合板工場、バイオマス関係施設など）の活性化

・木材の価値を高めるため、乾燥材やＪＡＳ材など高品質な製材品の加工、供給体制の整備や大径材の価値向上に向けた製材加工体制の整備を進めています。

・東京や福岡など大都市圏での製材品の販売促進や、北米やアフリカなど海外需要の開拓により販路を拡大し、丸太や製材品の輸出を進めています。

・木造建築を担う建築士の育成や木造ビルなどの建設推進による木材需要の拡大に取り組んでいます。

椎茸振興班

質・量ともに日本一を誇る乾（ほし）しいたけの振興

乾しいたけの振興

・日本一の乾しいたけ生産を支えるため、機械化などによる省力化や分業化を目指した原木供給を推進し、新規参入者の確保や育成に取り組んでいます。

・乾しいたけの消費を拡大するために、新ブランド「うまみだけ」を発売し、品種の特徴にあった料理の提案やオンライン料理教室の開催など、SNSを活用したPR活動をしています。

生しいたけの振興

・希少価値のある原木生しいたけを、大消費地で販売促進しています。

・菌床栽培の生産量を増やすために、施設整備を支援しています。

職場紹介

森林保全課

水源かん養保安林・保健保安林　兼種指定
（竹田市荻町大字陽目）

林地開発許可(太陽光発電施設)完了確認

林地保全班

森林の大切な公益的機能の守り人

保安林の指定、許認可、林地開発許可

- 森林の持つ公益的機能を後世に引き継ぐため、計画的な保安林の指定を行います。
- 保安林機能の維持のため、作業許可等の許認可事務を担当しています。
- 保安林機能の増進のため、保安林の整備（改良・保育）を実施します。
- 森林の無秩序な開発を防ぐため、林地開発許可制度に基づく申請書の審査や現地指導等を担当しています。

渓間工↓

↑山腹工と
地すべり防止工事

小学校への出前講座↓

治山班

山地災害から県民の生命・財産を守る

治山事業の推進

- 「渓間工」「山腹工」等の治山工事を実施し、山地災害の未然防止や被害箇所の復旧を行っています。
- 工事の担当者は現場の指導監督を行い、品質の良い治山施設が完成するよう努めています。
- 小学生を対象として治山事業や山地災害の出前講座を実施するなど、仕事内容のPRも行っています。

職場紹介

森との共生推進室

森林づくり
マスコットキャラクター
もりりん

森との共生推進室 森づくり推進班

県民みんなの森林づくりを応援！

大分県森林環境税を活用して、県民参加の森林づくりを推進

- 大分県森林環境税を財源とした森林づくりを推進しています。
- 企業やNPO 等の森林ボランティア活動を支援しています。
- 子ども達の森林･林業教育を推進しています。
- 環境緑化用苗木の交付や、貴重な銘木・樹林の保護を行っています。
- キャンプやサイクリングが人気の「県民の森」を管理しています。

畑に設置された防護柵

ICTを活用したニホンジカ捕獲

森との共生推進室 森林環境保護班

有害鳥獣から農林作物を守る

イノシシ、ニホンジカやサルなどによる農林作物等の被害対策

- 農地・集落周辺の隠れ場やえさをなくすなどの集落環境対策に取り組んでいます。
- 農地（田畑）や林地（植栽地など）に侵入防護柵を正しく設置できるように指導をしています。
- 集落周辺に居着いたイノシシなどを効率良く捕獲するため、ICT技術を用いたワナ等を推進しています。
- 捕獲する人（狩猟者）を確保・育成するセミナーの開催やレディースハンタークラブの活動を支援しています。
- 捕獲した鳥獣をジビエとして学校給食等で利活用してもらいます。

職場紹介

森林整備室

スギコンテナ苗の増産の推進

早生樹・エリートツリーの普及

造林・間伐班

健全な森林をつくり、育てる

造林や間伐などの森林整備の支援、災害に強い森林づくりの推進、早生樹・エリートツリーの普及、一貫作業などの低コスト造林の推進

- 森林整備（造林、間伐、森林作業道など）の推進により、森林の持つ多面的機能の維持、増進に取り組んでいます。
- 災害に強い森林づくり事業による広葉樹林化などを推進し、立木の河川流出や山腹崩壊の発生防止に取り組んでいます。
- 早生樹・エリートツリーの普及を進め、育林経費の軽減や短伐期施業の推進を図ります。
- 主伐の拡大により再造林が増加していることから、主伐＋再造林の一貫作業やコンテナ苗の増産を支援して、低コスト資源循環型林業を推進しています。

県有林の主伐地状況（植栽のための地拵え状況）

県営林管理班

県営林の管理の担い手

県営林の森林資源の造成及び林野の保全

- 県が所有する森林が、公益的機能を発揮できるように管理・経営を行っています。
- 土地所有者と県が分収契約を締結した森林を適正に管理し、契約期限までに木材を売り払っています。

職場紹介

林業研究部

企業技術研修

試験研究発表会

造林用優良品種の選抜

獣害防除技術試験

県産スギの強度性能評価

高品質乾燥材生産の技術開発

企画指導担当

研究ニーズの収集と成果の情報発信

- 森林所有者、林業事業体、関係機関等から研究のニーズを聞き取り、研究課題として整理します。
- 研究の成果や最新の技術が現場で生かされるよう、研修会や広報誌で紹介しています。
- 個別の技術支援や指導を行います。

森林チーム

森林造成・保護の技術開発

- スギや ヒノキの優良品種を選抜しています。
- スギでは花粉の少ない品種で苗木生産の周年化を研究しています。
- 造林地のシカ被害を軽減するため、防除資材の試験を行っています。
- ドローンの活用を関係団体と連携して試験しています。

木材チーム

県産材需要拡大の技術開発

- 増加する大径材の活用を進めるため、県産スギ大径材の有効利用や大断面製材品の強度性能評価を行っています。
- 付加価値の高い乾燥材生産技術を開発しています。
- 木竹材の接着・塗装等の技術支援や製材品・家具等の依頼試験を行います。

職場紹介

林業研究部
きのこグループ

研究成果の
発表会

生産者のための
研修会

企画指導担当

研究ニーズの収集と成果の情報発信

- 生産者から研究のニーズを聞き取り、課題として整理します。
- 研究の成果や最新の技術が現場で生かされるよう、研修会や広報誌で紹介しています。
- きのこの栽培技術の現地指導を行い、特に新たに栽培を始める人を支援しています。

シイタケにも
品種があります。
乾用か生用か、
原木栽培か菌床
栽培かによって、
最適な品種や
育て方が異なり
ます。

乾シイタケ栽培
技術の研究

シイタケの
形質調査

きのこチーム

きのこの新たな魅力発見や品種開発

- 収量を増やす栽培技術の確立や温暖化に適応した新しい品種の開発など、これまでの技術を改善する研究を行っています。
- シイタケのうまみや機能性をわかりやすく数値で示せるよう、試験研究を行っています。
- 全国で唯一の都道府県のきのこの試験研究機関として、有用きのこの遺伝子を収集しています。
- きのこを病害虫から守るため、発生調査や防除方法を研究しています。

職場紹介

各振興局

森林環境税を活用した森林教育

わな猟のためのｽｷﾙｱｯﾌﾟｾﾐﾅｰ

森林管理班

森林に関する許認可業務の窓口

- 森林の適正な利用と管理のために、森林計画制度の運用、保安林の指定や解除、林地開発の許可申請の指導、県営林の管理などを行っています。
- 鳥獣保護、狩猟、鳥獣被害対策などの野生動物の保護・管理に関する業務を行っています。
- 森林環境税の活用、環境緑化、みどりの少年団など、森林の活用に関する業務を行っています。

早生樹モデル林の設定

高校生のための林業職場体験

林業・木材・椎茸班

森の恵みによる山村振興を支援

- 森林資源の循環利用のため、造林事業、効率的な木材生産に必要な森林作業道開設、林業機械や木材加工施設、しいたけ生産施設の導入などに対する支援を行っています。
- 林業、木材、しいたけなどの産業の振興のための普及活動や、林業への理解を深めて貰うための職場体験などを行っています。

災害復旧工事

林業専用道を使った木材の搬出

治山林道班

みんなの暮らしを守る治山・林道事業

- 豪雨等による災害を受けた山地などの復旧を行ったり、災害を未然に防ぐ治山事業を実施することで、災害の起こらない山地にし、県民の生命や財産を守れるよう取り組んでいます。
- 林業を行うための専用道路を新しく作ったり、これまでに作ったものを直したりすることで、林業の環境整備をしています。

職場紹介

各振興局の特色

北部振興局

森林資源の豊富な中津市、しいたけ原木用のクヌギが多い豊後高田市、ヒノキが多い宇佐市と、各市の特色を活かした林業活動が行われています。

H29年に発生した九州北部豪雨等の経験を生かし、計画的な治山事業の実施や危険な場所を周知するためのハザードマップの作成に力を入れています。

東部振興局

周防灘海域に位置する姫島村、国東半島のほぼ東半分を占める国東市、別府湾に面する別府市、杵築市、日出町からなります。

国東半島はクヌギ林を利用したしいたけの原木栽培が盛んで、お隣の宇佐地域とともに世界農業遺産の認定を受けています。

中部振興局

県の人口の約50%が管内に集中しているため、林地開発の件数、狩猟者数、緑の少年団の団員数などが多いことが特徴です。

都市部の人に林業への理解を深めてもらうため、職場体験や木育も積極的に行っています。

温泉地で有名な湯布院や関あじ・関さばで有名な佐賀関も管内です！

西部振興局

県内で最も森林面積が多く、特に日田市は有数の林業地として知られています。

県産品の乾しいたけだけでなく、生しいたけの生産も盛んです。

H29年の九州北部豪雨では山崩れや土石流等が発生し、下流域の人命や財産に甚大な被害を与えたことから、治山事業による山地の復旧や災害に強い森林づくりを行っています。

豊肥振興局

大野川の源流地域に位置し、久住山系、祖母・傾山系の山岳地帯とそれに連なる丘陵地からなる森林地帯です。

県下有数の乾しいたけ産地として生産量の維持・拡大に向けて積極的に取り組んでいます。

火山地域特有の地質で、景観に配慮した治山林道事業と自然にやさしい林業基盤づくりを行っています。

南部振興局

豊かな森林資源と国内有数の木材加工施設を有する林業地域です。

スギの生育に適した温暖な気候を活かし、伐期５０年のサイクルで主伐と再造林を繰り返し、素材生産から木材加工・流通・販売までの一貫体制を構築する「佐伯型循環林業」の推進に取り組んでいます。

林業県大分で林業を
一緒に盛り上げて
いきませんか？
大分県で待ってるよ！

わからないこと 気になることは何でもお気軽にお問合せ下さい☏

問い合わせ先

大分県 農林水産部
林務管理課　林業普及指導班

電話:097-506-3823
FAX:097-506-1765
メール:a16050@pref.oita.lg.jp
ＨＰ💻:
http://www.pref.oita.jp/soshiki/16050/oitaringyousyoukai.html